

月刊
JMITU

アオロカ



「STOP!猪突猛進、STOP!あおり社会」

1月号

日本金属製造情報通信労働組合大田地域支部
セガ グループ分会 2019年発行

No.409

2019年春闘

大幅賃上げ実現 消費税10%増税許さない！

残業なしで生活できる賃金」をめざす

安倍政権の経済政策に期待しても暮らし・景気は良くならない

安倍政権は「大胆な金融政策」と言い市場に大量のお金を放出することで円安を誘導し、大企業は為替差益で膨大な利益を得ました。

その利益を賃上げにまわさず2018年度大企業の内部留保は前年度より22兆円も増え、429兆円に達しました。一方国内消費はいつそう冷え込みました。安倍政権の経済政策では景気が良くなるらないことは明らかです。多くの国民は、消費税10%

を支持していません。政府は国民をごまかし強行する為に「軽減税率」や財源を社会保障充実に当てるなど言っています。

今必要な事は、消費税増税中止するとともに社会保障を充実させることです。社会保障の改善させることで国民の消費を拡大することが出来ます。

残業なしで生活できる賃金

労働者の生活悪化は深刻です。また、職場は人手不足と仕事量の増加で猛烈に忙しくなっています。

8時間働けば労働者と家族が十分な生活ができる賃金、疲

れた時には自由に有給を取って休む、健康で文化的な生活をする。人材の確保定着の為に賃上げと処遇の改善は必要です。

賃金の生計費原則

賃金は企業利益の分け前ではない、生計費であること。

・労働者自身が毎日元気で健康に働ける為の衣食住がまかなえる賃金

・結婚し子供を産み育て家族みんなが生活できる賃金
・労働者が就労にあたって、きちんと仕事ができるだけの教育費用をまかなえる賃金

人事制度(成果主義)反対

他社では「成果主義」による低評価を悪用した退職強要や解雇が強まっています。

成果主義が導入されている職場では、業務管理の自己責任が進みパワーハラやセクハラが広がっています。

会社の評価だけで賃金が一方的に決められていては労働者の生活は守られません。

組合ホームページにて

春闘アンケート開始

例年通り組合ホームページにて、春闘アンケートを行っていただきます。

また要求ではあげられなくとも会社との交渉時話すことが出来ます。

皆さんの声を出来るだけたくさん会社に届ける為に、無記名ですので気軽に御回答よろしく願います。

セガグループだけではなくセガサミーグループの方も構いません是非回答を！

4こ末漫画

川崎よしき



ショートショート

終活

仙洞田一彦

ブレーキとアクセルの踏みまちがい。高速道路の逆走。高齢者の事故だ。コンビニヤ病院に車で突っ込んでいる場面を見せられる。

玄関先に視力の弱った年寄りにも分かるようにでかい字で「車を降りてから、お入りください」という看板を掛けた方が良いなどと思う。自分も高齢者だからこんなバカなことを思ったりするが、判断を迫られることになった。

免許証の更新期限は、誕生日前後一ヶ月で、一月には行かなければならなかった。晴れて風のない日を選んで出掛けることにした。昼食後すぐ

に支度をした。

半年も前に連絡は来ていたが、どうせ先の話しと、中身を読んでいなかった。半年前の連絡には意味があったのだ。高齢者七十歳以上は二時間の講習を受けなければならない。受講は予約制である。それは有効期限前六ヶ月から受けられることになっている。だから早々と通知があったのだ。前回更新した時は「高齢」者ではなかったから、初めての経験だ。

試験はありませんと、わざわざ書いてある。これを親切だと思う。若い時と違って、試験をやられたらやばいと思うからだ。自分の頭は正常に動いていると思っても、それは本人の思いだけで、実際はそうではない場合もある。

というか、そうでない場合の方が多くなっているかもしれないのだ。コンビニに車で突

つ込んだ人も、俺は、わたしは大丈夫という、自分への過信があったのではないか。はじめから事故を起こそうと思っているわけではない。振込詐欺もそうらしい。わたしはだまされないと過信している人も、結構引っ掛かっているという。振込詐欺ではないらしいが、変な電話だなあと思いつつ、断ったことがあった。しばらくたつて、やはり、あれは詐欺の電話じゃないかと思うこともあった。疑いすぎるのも良くないが、信用しすぎるのも良くない。

これからでも、受講の予約ができないわけではないだろうと思つて、通知を読み進め

たら、高齢者二時間講習五千円と書いてあった。

予約の電話を入れるのも面倒だと思うが、五千円は高い。かといって、ホテルの予約ではないが、もっと安いところははないかと探すわけにもいかない。

これで免許証を返納させようというのか。

事前の予約が必要で、しかも高い。高齢者にとつてはどちらも苦手だ。アクセルをまぢがって踏んでも、止まらなければならぬ時は止まってしまう。ブレーキとかアクセルとか、面倒臭い選択をしたくない。テレビでも、そういう車の宣伝をしている。まぢがえて踏んでも大丈夫。

「予約」というちよつとした面倒臭さ、五千円というち

よつとした高さ。わざわざ試験しなくても、このハードルで「高齢者」かそうでないかの振り分けができる。なかなか、高齢者の性質を、良く考えた制度だ。

わたしも考えた。予約のところは何とかクリアできるが、五千百円だ。

前回更新以後どころか、その前の更新からも、まったく運転していない。この先、やむを得ない場合を除いて、運転したくもない。やむを得ない場合などあるかどうかも分からない。

返納を決めた。年頭の決意で、終活を始めよう、始めるべきだと思った。以前は「しゅうかつ」といえば就職活動の事だった。終活は終わりの準備だ。終りの準備ができる

くらいの元気があったら、その元気をよりよく生きる方に向けた方がいいじゃないかと思うが、そういうものでもないらしい。さんざん世の中に迷惑を掛けてきたのだから、死ぬ時くらい迷惑を掛けないようにしたほうがよいということだろう。お前もそうだと言われれば否定する自信はない。おそらく息子が正解をもっていると思うが、息子に聞くのは怖い。

「そのくらいのこと。他人に聞かなきゃ、分からないの」などと言われたら、終活どころか生きる意欲もなくなってしまう。つい先日、現実を終活をした人から話を聞いた。これは変な言い方だが、仕方がない。終活を「した」人から話を聞

くことができるわけがないからだ。もうまちがいをなく死ぬと医者から宣告されて身の周りを片付けたそう。蔵書も一切適切整理したという。ところが死ななかつたのだ。一年以上生きているらしい。そう。世の中になつたのは、たぶん、世の中に迷惑を掛けてこなかった人だからだろう。

その人からは、何もかもが吹っ切れているような、良い印象を受けた。そういうものなのかも知れない。

返納を決めて、鮫洲にある運転免許試験場に向かった。身分証明に使えるという「運転経歴証明書」を貰うことにした。受付で聞くと、「あそこで写真を撮って」と、右に手を伸ばして指した。わたしは指された側を見た。「そこから

では見えない。もつと身を乗り出して」という。カウンタ―に身を乗り出してみた。

突っ立ったまま見えたのは更新する人の写真を撮る場所のようだ。それなら始めからそういう良い。写真を撮ってから、別の受付に行くと、書類を出された。

「住所は東京都から書いて、そして氏名に振り仮名、自宅の電話番号も」

言われなくたって、算数の難しい問題が書いてあるわけではないので、用紙を見ればすぐに分かる。

用紙に書き込みながら思った。そうか、そうか。免許証返納を受付に告げた途端、わたしは簡単な書類も分からない、判断もできない老人に分類されたのだ、と。

組合に入りませんか！

私たちJMITU（日本金属製造情報通信労働組合）は、全国組織の労働組合です。正社員でなくても、パートやアルバイト、派遣社員の方でも加入できる組合です。働きやすい職場をつくるには労働組合が必要です。

労働者の生活悪化は深刻です。職場は人手不足と仕事量の増加で忙しくなっています。残業で補うこともできないため、ひたすら頑張るしかありません。しかし、会社は労働者の頑張りに応えてもくれません。

このような労働条件や職場環境を改善するには会社と交

渉するしかありません。しかし、会社と交渉するには労働者一人ではとても難しいです。会社と対等に交渉するには組合に加入するしかありません。労働組合は要求で団結する組織です。労働組合は憲法で保障されています。労働組合をつくり、会社と交渉し、ときにはストライキを構えて譲歩をせまるなど、このような活動を法的に保障されているのは労働組合だけです。

私たち労働組合は、職場で解決できない要求を実現するために、政府や自治体に改善を求める取り組みもしています。

私たちの生活や労働条件は、憲法が改悪されれば悪くなります。解雇自由化、残業代ゼロ法、労働者派遣法など労働法制が改悪され、私たちの労働条件は悪化しています。このような問題は、職場では解決できません。職場でどうしても解決できない要求を政府や自治体に要求することはとても重要です。わたしたち労働者が声を上げなければ悪化する一方です。

いま労働組合の組織率は年々減少しています。労働組合の組織率が減少すると、わたしたち労働者の要求実現も難しくなります。職場に労働組合がなければ、要求すら出せません。是非、労働組合に加入し、働きやすい職場づくりを一緒にしませんか。

労働相談、ご意見、ご質問は、下記にお寄せください。

JMITU 本部 TEL 03-5961-5601 : FAX 03-5961-5603

ホームページ <http://www.jmiu.com/>

JMITU 大田地域支部 TEL 03-3734-3502 : FAX 03-3734-3534

ホームページ <http://www6.plala.or.jp/JMIUOOTA/>

セガグループ分会ホームページ <http://jmitusega.chips.jp/>